

第76回中部日本高等学校演劇大会 速報

2023年12月24日（日）

上演⑩ 愛知県 **愛知高校**

「夏の夜の夢」

■本番を終えて

このメンバーでできる最後の劇だったので、全力で悔いの残らないように、お客様に楽しんでもらえるようにできました。

■脚本の選択

メッセージ性の多い脚本が多い中、お客様に楽しんでもらえることを大事にするため喜劇を選びました。昔絵本で読んだときは短い話でしたが、本来は上演に二時間ほどかかり言葉遣いも硬い作品であるとわかったので、オリジナルの設定を加えるなどしてお客様にわかりやすく、楽しんでもらえるような作品にしました。

■演出の工夫

妖精達には人間とかけ離れたイメージを持たせ、中でもパックは表現豊かに、王と女王は冷たい印象を与えられるようにしました。そして、全体的に喋り方も動きも誇張しました。衣装は先輩方にも手伝っていただきました。感謝しています。

■苦労したところ

舞台上の装置の扱いがぶっつけ本番だったところです。

■お客様に一言

面白かったでしょうか。楽しんでもらえていたら嬉しいです。

第76回中部日本高等学校演劇大会生徒実行委員会 広報

（記事）山本、外池